

# 平成31年度 学校自己評価システムシート (県立杉戸農業高等学校)

目指す学校像	いのちとみどりを育む学舎で、人間性豊かな心身ともにたくましい産業人を育成する。
--------	---

重点目標	1 授業をはじめ教育活動を改善して実施することにより、生徒の学力の向上を図る。 2 基本的な生活習慣を身に付けさせ、社会人として評価される人材を育てる。 3 効果的な指導を計画的に行うことにより、生徒の進路希望を実現させる。 4 地域の要望に応え、地域に貢献する活動を行うことにより、地域から信頼される学校となる。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	4名
	生徒	4名
	事務局(教職員)	9名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

年度		学校自己評価		年度評価(3月16日現在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<p>【現状】幅広い学力層の生徒が、特定の分野に高い関心を持って入学している。資格取得に向けた取組みを実施している。外部との連携事業などで生徒の発表の機会があり活躍をしている。考査前に補習等を実施している。</p> <p>【課題】学力の高い生徒をさらに伸ばす。農業教育の推進。資格取得の在り方を考える。基礎学力の向上のために組織的な補習の実施。主体的に学ぶ意欲を高め学力の向上を図る。</p>	<p>○授業力の向上を図る</p> <p>○課外での学習を充実させる</p> <p>○生徒の活躍の場を設定する</p>	<p>①授業公開を3回以上設定し、教員同士の授業研究を行うとともに、授業力向上の研修会を行う</p> <p>②公開授業の満足度は8割を超えたか</p> <p>③管理職が授業観察を行い、フィードバックする</p> <p>①苦手な生徒を対象に、様々な学習機会を設定する</p> <p>②進路希望者を中心として、進路や生徒個々に応じた指導を実施し成績伸長を図る</p> <p>③上級学校連携の対応を確実に実施するとともに効率的な指導を確立する</p> <p>①学校農業クラブ・生徒会等の活動を計画的に行い、役員生徒及び生徒全員に、しっかり取り組ませる</p> <p>②地域と連携し、生徒の学習成果を発表する場を設ける</p> <p>③新しい活動方針に基づいた部活動や行事などで生徒が主体的に活躍できる場を設定する</p>	<p>①授業公開を3回以上、研修会を1回以上、教員同士の授業研修が行えたか</p> <p>②参加した保護者の満足度は55.8%だったか</p> <p>③授業観察を1回実施。その都度アドバイスを実施</p> <p>①学習機会を設定し補習等が実施できたか、また成績不振者は15.2%の減少。各学年で考査前等に補習講座を実施</p> <p>②個々の指導が実施できたか。また進路実現に効果があったか</p> <p>③上級学校連携についての研修会を実施できたか。また校内の体制を整備できたか</p> <p>①各活動が、計画的にしっかり行えたか</p> <p>②生徒が地域で発表する機会が設けられたか</p> <p>③生徒が主体的に活躍できる場が設定できたか</p>	<p>①授業公開を5月、11月の2回実施。10月に職員研修会を実施。</p> <p>②参加した保護者の満足度は55.8%だった。</p> <p>③授業観察を1回実施。その都度アドバイスを実施</p> <p>①昨年度の同時期に比べ成績不振者は15.2%の減少。各学年で考査前等に補習講座を実施。</p> <p>②進路指導部を中心に実施した結果、91.6%の生徒が希望する進路先に決定、大学進学希望者等は継続指導中。</p> <p>③上級学校訪問で37人参加、4年制大学2校と専門学校1校の見学会を実施した。</p> <p>①学校農業クラブ活動、生徒会活動、部活動を計画的に実施することができた。</p> <p>②幼稚園児との交流、保健所の剪定など地域との交流の場で生徒が活躍をした。</p> <p>③文化祭や壮行会等の運営に主体的に取り組めた。</p>	B	<p>生徒は落ち着いて学習や学校行事に取り組んでいる。教職員の働きかけにより、望ましい変容が現れている。</p> <p>今まで成績不振の生徒を重点的に指導し、成績の向上を図ってきたが、成績上位の生徒を更に伸ばす指導も必要である。教職員も多忙であり、他校の事例などを研究し、指導の工夫が必要である。</p>
2	<p>【現状】いじめのない穏やかな雰囲気である。遅刻の割合は減少している。</p> <p>【課題】インターネットトラブルは保護者を交えて啓発を図る必要がある。基本的な生活習慣が不足している。安全、安心な学校生活を送る環境を整える。交通マナーの遵守が不足している。</p>	<p>○遅刻者・欠席者を減少させる</p> <p>○交通事故を減少させる</p> <p>○携帯電話等の使用マナーを遵守させる</p>	<p>①授業や行事等を定刻で開始し、チャイム着席を励行する</p> <p>②個々の生徒の状況を把握し、改善指導を行う</p> <p>①自動二輪車を含めた交通ルールを学習する機会を設定する</p> <p>②定期的な自転車点検を実施する</p> <p>③自転車のルール違反や危険運転等が減少したか</p> <p>①携帯電話等の使用マナーと危険性を学習する機会を設定する</p> <p>②TPOによる使用規制を実施する</p> <p>③保護者に対してネットトラブル回避の理解を進める</p>	<p>①遅刻者が前年度よりも減少したか</p> <p>②欠席・遅刻の多い生徒の改善指導を実施したか</p> <p>①交通ルールを学習する機会が持てたか</p> <p>②自転車点検を3回以上実施したか</p> <p>③自転車のルール違反や危険運転等が減少したか</p> <p>①学習する機会が持てたか</p> <p>②TPOによる携帯電話使用の使い分けができたか</p> <p>③保護者に向けネットトラブル対策をしたか</p>	<p>①昨年より10.1%減少した。各学年の遅刻指導が効果的である。</p> <p>②担任・学年で、個々の生徒にきめ細やかに対応し指導している。継続して実行中である。</p> <p>①警察署交通安全課による自転車マナー講習会を実施。交通安全教室を実施した。</p> <p>②自転車点検を3回実施した。</p> <p>③4月、9月にPTAと安全指導を行わない交通事故減少に努めているが現在、交通事故発生件数16件。自転車事故が多い。</p> <p>①全校集会やHR、情報処理の授業で携帯電話の注意喚起を促した。</p> <p>②概ねできているが、一部の生徒が歩きながらの携帯電話の使用が見受けられる。</p> <p>③7月に生徒・保護者(参加者8名)対象に外部講師を招きネットトラブル対策の講演を実施した。</p>	A	<p>多くの生徒は生活態度もしっかりしており問題はない。一部の生徒も粘り強く指導を行い、基本的な生活習慣や規律ある態度が身につくつつある。</p> <p>一方で交通事故が多い。指導は何度も実施しているが、結果に結びついていない。今後具体的に事例を挙げる等、指導を工夫する必要がある。</p> <p>携帯電話のトラブルを回避するためには、学校だけの指導ではなく、家庭の協力と理解が必要である。</p>
3	<p>【現状】教員のきめ細かい指導により、ほぼ100%の進路決定率である。約9割の生徒が仕事の意義を理解しており、約3割の生徒が農業関係の仕事に興味を持っている。インターンシップは生徒、受入れ側に効果がある。保護者向けの進路説明を行っている。ポートフォリオ活用の準備が整いつつある。</p> <p>【課題】高い進路意識を持たせ進学も見据えた指導の充実を図る。進学者の中退や就職後の早期の離職もある。生徒自身に明確な進路目標を早めに持たせる。生徒、保護者が早期に進路について考えるための情報提供を更に進める。</p>	<p>○農業、関連産業の担い手を増加させる</p> <p>○100%進路決定を実現させる</p> <p>○早めの希望進路の検討と希望を実現させる</p>	<p>①1年生全員の農業、関連産業へのインターンシップの実施</p> <p>②現場実習を利用し、農業の必要性を学ぶ機会を設定する</p> <p>①生徒に意識付けを行い、受験先の情報収集と合格のための準備を行わせる</p> <p>②学校全体で3年生の面接指導、論文指導等を行い、合格に向けた適切なアドバイスをを行う</p> <p>③進学補習の充実により4年制大学への進学率を高める</p> <p>①入学後早い段階から、進路指導の仕組みや進め方を生徒・保護者に説明し、理解を進める</p> <p>②早めに希望進路を検討させ、実現のための情報収集をさせ、計画的な準備・活動を行わせる</p> <p>③1年次から4年制大学に向けた小論文指導を行う</p>	<p>①農業、関連産業への興味関心が高まり、自らの適性が理解できたか</p> <p>②農業の現場から、農業の楽しさや必要性を理解できたか</p> <p>①生徒の進路が100%決定したか</p> <p>②組織的な進路指導が行えたか</p> <p>③4年制大学進学者が30名を超えたか</p> <p>①1年及びその保護者に対して、本校の進路指導の仕組みが伝えられたか</p> <p>②2年修了までに、求人票の確認やオープンキャンパスへ参加させたか</p> <p>③効率的な小論文指導を実施できたか。</p>	<p>①インターンシップを実施。88%の生徒が農業に対して興味関心が高まった。</p> <p>②現場実習を長期休業中に実施した。農業の担い手養成講座に4人、農業教員養成講座に3人が参加した。</p> <p>①就職決定率100%(126人) 進学者98.9%(92人)</p> <p>②ガイダンス、面接指導等を計画的に実施した。進路指導部、学年が協力し組織的に指導した。</p> <p>③4年制大学進学者は28名。</p> <p>①5月のPTA総会の日に、1年生の保護者に対し、本校の進路指導の仕組みを説明した。</p> <p>②2学年の保護者に進路に関する協力を促した。</p> <p>③進路指導部を中心に担任、学年、学科等で協力して実施している。</p>	A	<p>好景気であり、就職の内定率が高い。また進学実績の成果をあげた。進路意識の向上に全校で取り組んでおり、生徒に浸透しつつある。</p> <p>一方で理想の進路実現のために、就職試験に1回で合格できるよう学力の確保を図る必要がある。また進路情報が一部の保護者に伝わっていない現状があり、的確な情報提供が求められている。</p>
4	<p>【現状】受検した生徒の96%が学校説明の行事に参加している。連携事業は事前事後の指導も含め充実している。</p> <p>【課題】学校の取組を知らせる情報の更新が少ない。HPは写真などの分かり易い内容とする。</p>	<p>○地域の要望へ組織的に対応する</p> <p>○学校情報の積極的な提供を行う</p> <p>○目的意識の高い志願者を確保する</p>	<p>①要望内容により校内の窓口を決め、要望に十分応えられよう調整を図る</p> <p>②対象に応じた効果的な資料作成を行い、実施する</p> <p>①HPに本校の基本情報を掲載し、それを定期的に見直し、新しい情報を提供・発信する</p> <p>②外部との連携事業を推進し、学校の活動を地域に広く知らせる</p> <p>①本校の中学生向け行事に参加した中学生が志願してきたか</p> <p>②本校への志願者が増えたか</p>	<p>①依頼先からの要望に応えられたか</p> <p>②効果的に実施できたか</p> <p>①HPに本校の最新の基本情報を掲載し話題をその都度発信できたか</p> <p>②各連携事業が充実して実施できたか</p> <p>①地元警察署と連携して事故ナン・無事カエルの配布を実施。町役場等の依頼で門松づくりを実施。生徒の活躍の場が増えた。</p> <p>②学校説明会資料の学習内容等の充実を図り、中学生や保護者の理解に努めた。</p> <p>①基本情報の更新、生徒の活躍の様子や学校説明会、即売会等の掲載を実施した。</p> <p>②即売会や文化祭で地域や卒業生と連携し、学校の教育活動を広く知らせた。</p> <p>①PTA 上級学校見学8校、学校説明会11校、出前授業22校、中学生上級学校訪問10校実施。</p> <p>②志願者が増加するように全職員で中学校訪問や説明会を計画的に実施している。</p>	A	<p>様々な取組により地域に本校が理解されているが、一層の開かれた学校づくりが必要である。</p> <p>そのためにHPの各部の更新回数を増加させ、学校の現状や取組を分かり易く伝える工夫が必要である。</p>	

学校関係者評価	実施日 令和2年1月27日
学校関係者からの意見・要望・評価等	<p>全体的に学校が落ち着いている。学習や行事で生徒の活躍の場を設定していることは大変良いことである。今後も生徒が主体的に活躍できるよう指導してほしい。</p> <p>定期考査や資格の補習をしているのは大変良いと思う。成績上位の生徒を伸ばすための補習などにも取り組んでほしい。</p> <p>資格取得は必要だが、費用もかかるので、もう少し資格の精査をしたほうが良い。また、家庭での学習と資格の勉強をシステム化すれば家庭学習を行う習慣ができるのではないかと。</p> <p>生活態度、授業態度がとても良い。今後も教育環境整備の更なる充実を図ってほしい。</p> <p>交通事故や交通のマナーの問題は、学校でも取り組んでいると思うが、粘り強く指導する他はないので、今後も継続して指導をお願いしたい。</p> <p>インターネットのトラブル対策として、保護者・生徒対象に講演会を1学期に実施することで、注意喚起を図ることができているのは大変良い。</p> <p>進学が増えているので、面接・論文指導を強化する体制を整えて生徒の希望を実現してほしい。また大学入学後のことを考え、基礎学力の定着を図る学校のシステム作りが必要である。</p> <p>就職については、景気の良い時こそ企業を見極める力が必要である。</p> <p>将来、農業をやりたいという生徒もいるようなので、農業の生産法人など外部と連携した取り組みができるとよい。</p> <p>地域からの要望に学校が応えているので、地域からの信頼がとてもあり、学校を理解してもらっていることは本当に良いと思う。今後も地域や企業に学校の良いところを積極的にPRして、目的意識の高い生徒の確保や進路先の充実にも努めてほしい。</p> <p>HPで学校の情報が保護者や地域によく伝わっている。また、杉戸農業がここ数年良くなっているのが分かる。これは先生方のお陰でもある。情報発信をさらに充実させてほしい。</p>

